

ブロックサンプリング

目的

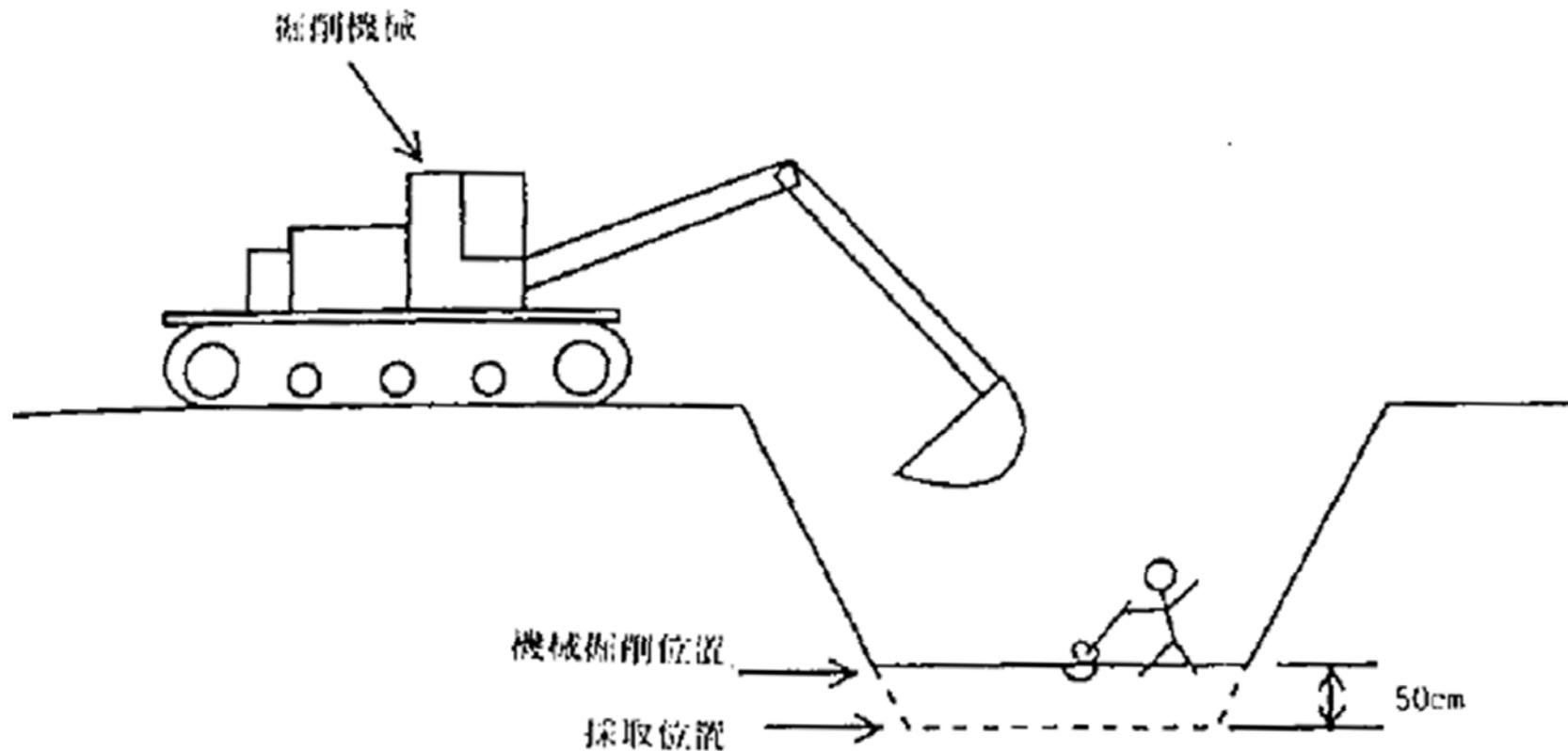
- 室内力学試験に供するための乱さない塊状の土質試料の採取

概要

- 手堀により塊状の土を地盤から切り出す試料採取方法
- “押切り式”と”切出し式”がある
- 押切り式: 自立性の低い地盤が対象
- 切出し式: 自立性の高い地盤が対象

『改訂版 現場技術者のための地質調査技術マニュアル』を参考に作成

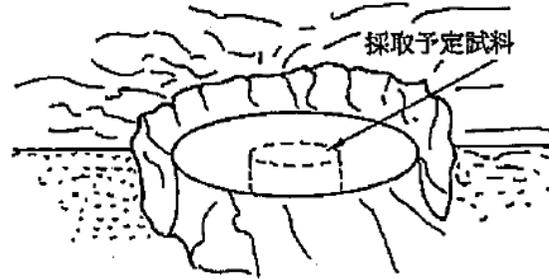
ブロックサンプリングのイメージ (ピット掘削)



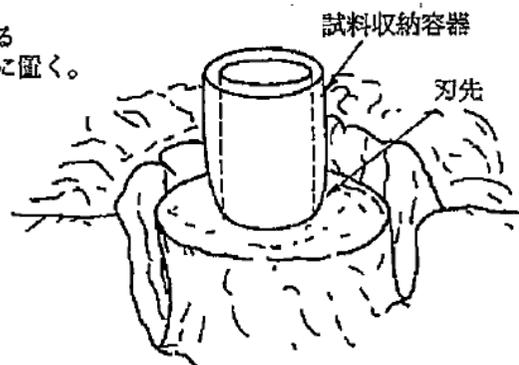
『改訂版 現場技術者のための地質調査技術マニュアル』より引用

ブロックサンプリングのイメージ (押切り式)

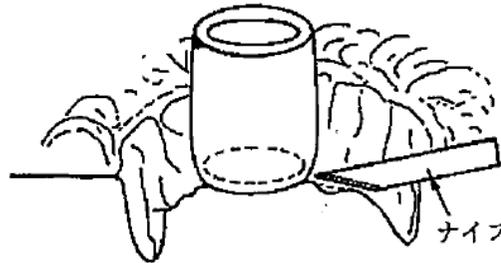
(a) 試料の粗削り



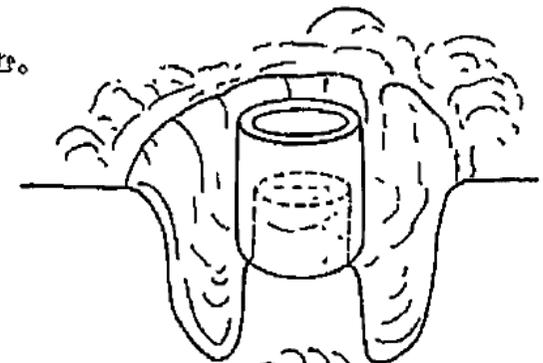
(b) 採取面の整形
上面を平滑に仕上げる
試料収納容器を垂直に置く。



(c) 試料の成形
容器内径に沿って
数 mm ずつ削る。



(d) 試料の押切り
容器に垂直に押し込む。

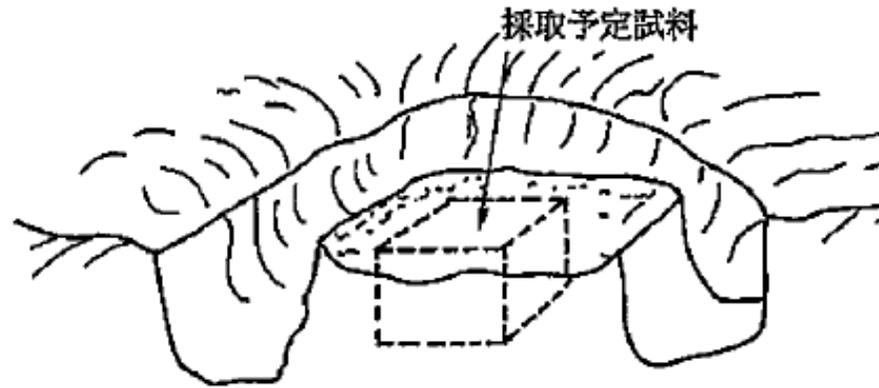


(e) 地盤からの切離し

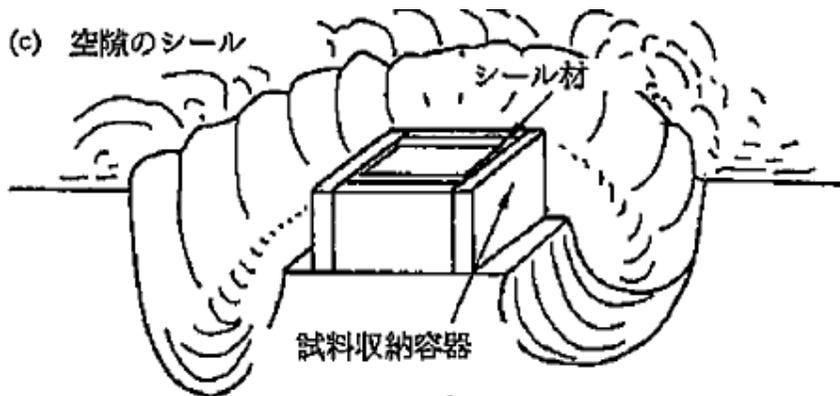


ブロックサンプリングのイメージ (切出し式)

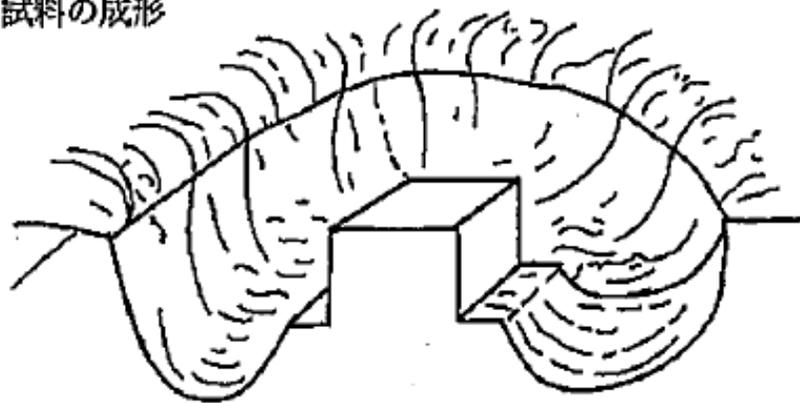
(a) 試料の粗削り



(c) 空隙のシール



(b) 試料の成形



(d) 地盤からの切離し

